

年の割に御覧のとおり子どもが9歳と3歳で小さいので父兄会に行っても自分は若づくりのつもり
でいてもスポーツ大会に参加すると、他のお父さんには体力負けするかなあといったこの頃であり
ます。それでも社内に居ると結構若い父さん、母さんが居ますので、今風の話題にも入っていける
と思うのですが、あまり誘いがありません。子どもが皆成人するまでは、18年。今、44才になろう
としていますから、62歳。わが社の役員定年制度ぎりぎりです。これからの時代、老後の保証の無
い時代を如何に生きていくべきか。三条北ロータリークラブの皆様のお話（卓話）を参考にしなが
らこれからの10年、私生活・企業経営に活かして参ります。今後共、仲良くお付き合い下さいませ
ようお願い申し上げます。

「結婚記念」20周年 西村 護さん



今日の卓話は、淵岡茂さんと私の二人で結婚記念と題しての話をして頂きます。私は話下手なのでつまらない話になるかと思ひますの
で、そのへんは宜しくお願い致します。

私の女房の名前は智恵子といいます。歳は42才で加茂から三条へ私
の嫁にきました。私達は去年の5月で結婚20周年の磁器婚式になりま
した。私達が結婚したのは私が25才で女房が22才のときで1976年の昭
和52年5月31日です。女房は「あと一日でジュンブライドだったの
にね。」と結婚記念日が来ると今でも良く言います。私と女房の出合
いは昭和51年3月だそうです。女房はしっかりと覚えておられまし
て、私はすっかり忘れていました。

女房との出会いのきっかけは知人の紹介で知り合うことができました。後で教えてもらって分か
ったのですが、知人は私に内緒で女房に写真を渡してあって、叔母さんに相談をしたら写真を見て
「お会いしてみれば」と言ってくれたのが私と会うきっかけとなったそうです。私は仕事の都合で
最初に会う機会をすっぱかしてしまっただけです。すっぱかした事については、知人の説明でことな
きを得ましたので今があります。最初に知人は女房を私の家に連れてきたのが私と女房の最初の出
合いとなった日となります。私の一目惚れといっておきましょう。

女房は三条で美容師をしていたので北三条駅から電車で加茂に帰っていました。3～4回目のデ
ートから帰りは加茂まで1カ月間は、女房の休みの日以外は毎日送っていました。はじめの頃の
女房は駅に着くと直ぐ切符を買ってホームに出ていましたが、4～5日位で私が迎えにくるのを入
り口で待っている様になりました。ある日私が遅くなって駅に迎えにいったら電車が出た後でし
た。しかし、女房は電車に乗らずに待っていたことがありました。「女房は必ず迎えにきてくれ
る」と言っておりましたが電車に乗り遅れたんだと思います、私がうまく乗せられてしまったので
はないでしょうか。私は女房を送ると必ず家に上がって両親と話をしてきました。プロポーズをし
たのは、知り合って4カ月目の7月だそうです。前にも言った様に私はすっかり忘れています。も
ちろんプロポーズの言葉も。

つきなみな言葉で両親に「娘さんを頂きたい」と言ったのですが、姉が先だからまだ娘はやれな
いと言われたんですが、私達と同じ頃に姉さんの方も結婚話が持ち上がっていて、私達が姉さん達
の結婚式の6カ月後となりました。新婚旅行は北海道道南に行ってきました。

1月27日例会： 新年会（夜例会） 於さどや18:00～

2月3日例会： 世界理解月間 外部卓話「アメリカと日本の文化習慣の違い」

スティファニー・ラボラティ様



三条北ロータリークラブ週報

ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に

例 会 日
1998. 1 . 20
累 計 No 544
当 年 No 27

国際ロータリー会長 グレン W. キンロス 第2560地区ガバナー 久保田昭治

会 長／米 山 忠 俊

幹 事／吉 川 吉 彦

SAA／長谷川 博一

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行 事： 卓話「結婚記念」10周年 淵岡 茂会員

20周年 西村 護会員

出 席： 本日の出席 55名中 42名

先々週の出席率 55名中 47名 85.45%（前年同期80.36%）

先週のメイクアップ： 1月13日田上あじさいRCへ 松永昌一さん

14日三条RCへ 高橋彰雄さん

19日三条南RCへ 外山晴一さん

ビ ジ タ ー： 三条RCより 鈴木宗資さん

会 長 挨 拶： 米山忠俊

本日は今年3回目の例会です。皆さんもう今年のホームクラブの例会に全員が出席をして頂き、
新年の挨拶が済んだ事と思います。1月は皆さんに取って新年の挨拶廻りや出張で会社に留守がち
で中々ホームクラブの例会は出席ができなかったのではないかと思います。例会出席はメイクアップ
で結構ですので、お仕事の方を大事に務めて頂きたいと思います。そして我々にいろんな他で仕入
れた情報をまた聞かせて頂きたいと思います。このところ積雪が続いて寒さも一段と増しております
ので皆さん風邪を引かないよう気をつけてそれぞれ元気で仲よくおつき合いをお願いします。

この17日、18日と大学センター試験がありました毎年の事ですが、大学、高校の入試が始まりま
した。会員皆さんの子弟やお孫さんも受験の方がおられる事と思います。御家庭では、これからの
時期は私くしも今まだ経験していますが大変ですね、受験生の皆さんが合格されるような祈りして
おります。

話は移りますが、又このところ官庁役人の汚職事件が2件でております。

①大和証券と警察の増収賄事件

②野村証券と日本道路公団の増収賄事件、こりもなく官民の愈着の問題が続いております。大和証
券との事件で警察ではこんなところに原因があるのではと記者会見でコメントしておりましたのが

気になりました。

- ・20才代の若い警察官は女性の事で問題を起す事が多い
- ・30才代の人は酒の事で問題を起す事が多い
- ・40才代から50才代は子供の学費、住宅ローンの返済に金がかかり金銭問題を起すことが多い

こんな理由原因で悪い事に引きこまれるという話がありました。人間は弱いもので人生の中でそれぞれの時期にいろんなピンチがありますが丁度その時に悪い誘惑があり、自分に負けて人生をくするわす事がおおにあります。考えて見ますと私共民官企業の中でもこんな事は油断するとある話です。大切な有能な人材を失わないよう「他山の石」にして我々も常日頃気をつけ会社の管理体制と良き社風を守り社員のモラル向上を図り務めてまいりたいと思います。

幹事報告：吉川幹事

- ・新発田城南RCより 30周年記念誌送付について
- ・県共同募金会三条支会より 平成9年度共同募金運動の報告について
- ・三条市教育委員会より 平成9年度市内養護学校特殊学級児童生徒の卒業進級を祝う会ご案内
日時 平成10年2月27日（金）9：40～
会場 三条市総合福祉センター
- ・家庭会合の呼称変更 インフォーマルミーティングとなります

ニコニコボックス：	20日現在累計	828,000円
-----------	---------	----------

吉川吉彦君 やはり冬には白いものがなければ。～それにしても世界の異常気候といい、最近異常のつく「ことば」が多過ぎる様な……。洵岡さん、西村さん卓話ごくろうさまです。途中にて失礼します。

久保博君 洵岡さん、西村さん、卓話御苦労様です

長谷川恵慈君 洵岡さん、西村さん、卓話御苦労様です。西村さん、私は聞いていませんので本当の話を皆様に話してください。

佐藤啓策君 洵岡さん、西村さん、結婚10周年、20周年おめでとうございます。所用の為、早退します。

イライラボックス：

羽賀一夫君 腰を痛めたので痛み止めと座薬をいっしょに使ったらフラフラしてます。皆さん気を付けて下さい

卓話：

「結婚記念」10周年 淵岡 茂さん

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

昨年暮れにプログラム委員長の本間建夫美さんから卓話の依頼がありまして、題は「結婚10周年」という事でありました。何人かの方々からロータリーという所は物事を頼まれたら、「はい、



喜んで」という所で、断る事が出来ないんだよ、と随分前にご指導をいただいております。その教えに反して二度ほど失礼した事がありました。その節は大変申し訳ありませんでした。紙面を借りまして心からお詫びいたします。

さて、去年は、親睦委員で今井委員長の元、親睦会の司会などをさせていただきました。司会は交代でという前提で、早く終わらせようと夏忘れ夫婦同伴の司会をさせていただきましたが、私以外はみな太鼓たたきで司会ができないとなりましてクリスマスまでさせていただきました。人前で話をするのは大変苦手ではありますが、自分の経験したことは少しですが、落ち着いて話すことが出来るようになりました。

これも10年間ロータリーに在籍させていただき先輩方々の話し方を直接拝聴出来たからと思います。これから経験豊富な素晴らしいお話を皆様からお聞き出来ればと思う1人であります。宜しくお願い申し上げます。

先週1月18日に新潟砥石販売同業組合の新年総会が岩室温泉にて開催されました。いま、県内に35社程の関連業者（除工具商）があるかと思いますが、12社が参加しました。全国で400社近くの砥石販売業者が活動しておりますが、この業界も、国内空洞化、後継者不足等で砥石販売に携わるお店も減少傾向の様です。こうした中、生き残りを賭けた企業戦略の勉強会を講師を招いて開催し、その後は勉強したことを忘れる程（？）飲んで参りました。

PL法施行以来、砥石の扱いかたにも非常に神経を費やしております。製造メーカーの責任も大きくなり、また販売する我々の責任もより大きく増しております。当社の販売しております砥石も、安全を最大限に心がけてユーザーへ提供しており、使用上の注意事項もお客様へ配布しております。例えば100mmの径の砥石が12,000RPMで回転するわけですから、砥石にひびがあり、わからず使用すれば凶器にもなり兼ねません。

全国に於いても、砥石の誤った使用により事故等が年間を通じ多数発生しております。皆様もお仕事で砥石を使用する事があると思いますので使用前に次のことは点検して見て下さい。

- ①音響試験…木槌で軽く叩いてみて、茶碗の割れたような音のする砥石は使わない。その場で破碎してしまう。
 - ②砥石を覆うカバーが砥石の3分の2を覆っている事。
 - ③使用するグラインダーの回転数と砥石の回転数が合致している事。
 - ④使用する周りに人はいないか。
 - ⑤取り付けの中心径が合致している事。
 - ⑥砥石の中心周りにラベルが着いているか確認。なければ購入先またはフチオカまで連絡を、
 - ⑦古くなった砥石は使わない。
 - ⑧用途に応じた砥石の選択を。フチオカでアドバイスいたします。
 - ⑨以上のところを注意いただければまず死亡事故には至らないと思います。
- 新年早々PRさせていただきます、大変ありがとうございました。

随分横道にそれてしましまして、結婚10年の話が砥石の話になってしまいました。結婚して10年、妻と長男（小学3年）、長女（年少）そして75歳の父の5人家族であります。生活パターンは小生の場合は月初めの秋田・札幌への打合わせ会議で1週間の遠征でスタート。春先は展示会にて留守がちとなり、秋頃は仕入先訪問で留守となりだんなは元気で留守が良いを実践しております。